(1) 委 託 業 務 仕 様 書(微量化学物質分析室を除く。)

空調設備等保守点検業務委託契約に従って実施する業務は、この仕様書に定めるところによる。

1 保守点検業務の内容及び計画等

- (1) 保守点検業務は、別記「委託業務内容明細書」に従い、保守点検等に必要な関係法令等に則って行うこと。
- (2) 実施時期は、別記「委託業務内容明細書」に記載のとおりとするが、受託者(以下「乙」という。)において変更を必要とする場合は、委託者(以下「甲」という。)と協議すること。なお、実施に当たっては、予め業務計画書を提出し、甲の承認を得ること。

2 乙の従事者

- (1) 従事者は、委託業務の作業内容を十分に行い得る者で、かつ、十分な経験を有する者を充てること。
- (2) 従事者は、全て身元確実な者とし、作業を行う場合は、機敏に行動すること。
- (3) 従事者は、作業中一定の被服を着用し、上衣には法人等名及び氏名を記載した名札を装着すること。

3 作業時間等

- (1) 作業は、原則として8時30分から17時15分までの間に行うこと。
- (2) 緊急保守について、甲から要請があった場合は、早急の対応に努めること。

4 部品及び材料

委託業務の実施に必要とする部品及び材料については、乙の負担とし、設備の規格・材質 等に適合した品質のものを使用すること。

5 一般的注意事項

- (1) 乙は、作業の実施に当たり甲の業務に支障のないよう注意すること。
- (2) 作業に当たっては、建物、設備等に損傷を与えないようにすること。
- (3) 作業上危険を伴う場所については、安全帽着用等の必要な措置をとること。
- (4) 乙は、作業の着手に当たり甲と事前打合わせを行うほか、作業が終了したときは、実施内容を甲に報告すること。

6 その他

乙は、乙の従事者に対し本書の内容を周知徹底するとともに必要な事項について教示及び 訓練を行うこと。

委託業務內容明細書

No. 1

石口	57	*4- 旦.	NO. 1
項目	名 称 · 仕 様	数量	点検時期
	(1) 吸収式冷温水発生器		
1	冷却能力 435,000Kcal/h		
	加熱能力 478,500Kcal/h		
空	【内訳】 冷暖切替等点検 (2回)	2台	5月、10月
調	凝縮器ブラシ洗浄 (1回)	2台	5月
関	吸収液分析 (1回)	2台	5月
係	(2) 冷却塔 (2回)	2台	5月、10月
設	低騒音各型 150RT		
備	(3) 真空式温水ヒーター (2回)	1台	5月、10月
	鋳鉄製3回路式		
点	定格出力 130,000Kcal/h		
検	灯油焚 18L/h		
	(4) ポンプ類 (2回)		5月、10月
	ア)冷却水ポンプ 11KW	2台	
	イ) 冷温水一次ポンプ 3.7KW	2台	
	ウ) 冷温水二次ポンプ 2.2KW	3台	
	エ) 冷温水二次ポンプ 3.7KW	2台	
	オ) 温水一次ポンプ 0.25KW	2台	
	カ) 温水二次ポンプ 0.75KW	1台	
	キ) オイルポンプ 0.2KW	3台	
	(5) 空気熱源ヒートポンプ		
	ア)天井カセット2・4方向吹出室内機 (1回)	25 台	5月
	冷房能力 3.6KW~11.2KW		
	暖房能力 4.0KW~12.5KW		
	イ)天井カセット2・4方向吹出室内機用屋外機マルチ(2回)	4台	5月、10月
	冷房能力 7.1KW~11.2KW		
	暖房能力 7.1KW~11.2KW		
	(6) 空気熱源エアコン(冷房専用)		
	ア)天井カセット2・4方向吹出室内機 (1回)	4台	5月
	冷房能力 7.1KW~11.2KW		
	イ)天井カセット2・4方向吹出室内機用屋外機マルチ(1回)	2台	5月
	冷房能力 7.1KW~28.0KW		
	(7) 空冷式年間冷房型空調機 (2回)	1台	5月、10月
	冷房能力 10.0KW 加熱能力 9.0KW		
	過湿能力 1.1KW		
		1	

項目	名 称 • 仕 様		数量	点検時期
	(8) ファンコイルユニット			
	天井カセット2・4方向吹出タイプ	(2回)	126 台	5月、10月
1	冷房能力 1,580~6,700Kcal/h			
空	暖房能力 2,360~6,700Kcal/h			
調	フィルター清掃含む			
関	(9) 外気調和機	(2回)		5月、10月
係	ア)床置型タイプ		6台	
設	冷房能力 23,100~80,800Kcal/h			
	暖房能力 31,200~109,000Kcal/h			
備	イ)床置全熱交換型タイプ		3台	
点	冷房能力 26,700Kcal/h			
検	暖房能力 3,300~6,600Kcal/h			
	(10) 熱交換型換気扇	(2回)	33 台	5月、10月
	天井埋込型ダクトタイプ			
	(11) 脱臭機	(1回)		5月
	天井埋込カセットタイプ		6台	
	(12) 電気集塵機	(2回)	1台	5月、10月
	天井埋込カセットタイプ			
	(13) 送排風機	(2回)		5月、10月
	ア)送風機	1台		
	イ)排風機		8台	
	(14) プレート式熱交換器	(1回)	1台	5月
	加熱能力 28,800Kcal/h			
	(15) オイル地下タンク点検整備	(1回)	1基	10 月
	容量 12,000L			
	サービスタンク含む			
2冷凍 冷蔵	(1) ユニットクーラー	(2回)	8台	5月、10月
設備	(2) 冷凍機ユニット	(2回)	7台	5月、10月
3	(1) 熱源設備制御	(2回)	1式	5月、10月
自動	(2) 空調設備制御(1型)	(1回)	3組	10 月
制	(3) 空調設備制御(2型)	(1回)	5組	10 月
御	(4) 空調設備制御(3型)	(1回)	1組	10 月
装置	(5) 中央監視盤設備	(1回)	1面	10 月
	(6) リモートユニット盤設備	(1回)	9面	10 月

(2)委託 仕様 書(超微量化学物質分析室)

1 目的

この仕様書は、岩手県環境保健研究センター(以下「甲」という。)が管理する超微量化学物質分析室(以下「分析室」という。)の設置目的を十分に達成するために必要となる空調設備保守点検業務について、委託業務の内容及び受託者(以下「乙」という。)の業務内容等について定める。

2 作業場所

盛岡市北飯岡一丁目 11 番 16 号

岩手県環境保健研究センター 1階超微量化学分析室及び屋上

- 3 保守点検業務の内容等
 - (1) 対象設備

分析室空調設備一式とする。

(2) 業務の内容

保守点検対象機器及び保守点検の内容等は、別紙のとおりとする。

なお、保守点検の実施日は、甲・乙間で調整するものとし、各期の保守点検は概ね次の期間に行うものとする。

- 第一回保守点検
 - ① 点検等期限:契約の日から令和7年9月30日までの間に完了すること。
 - ② 点検等内容:空調機、送風機、フィルターユニット及び自動制御盤の点検並びにフィル ター類交換等
- 第二回保守点検
 - ① 点検等期限:第一回保守点検の日から令和8年3月20日までの間に完了すること。
 - ② 点検等内容:空調機、送風機、フィルターユニット及び自動制御盤の点検並びにフィルター類交換等
- (3) 保守点検の方法

乙は、この仕様書に基づいて保守点検を行うに当たっては、日本工業規格、電気設備に関する技術基準、その他の関係法令及び当該分析室設備製造メーカーの定める点検方法等に準拠し、誠実に履行するものとする。また、甲が特に指示する事項があったときは、乙はその指示に従うものとする。

(4) 保守点検の結果報告

乙は、保守点検を実施したときは、保守点検の結果をその都度甲に口頭で報告するほか、 報告書として取りまとめたうえ、甲に提出するものとする。

(5) 交換部品(消耗品)の供給区分 別紙「3 交換部品一覧」に掲げる交換部品は、乙において調達するものとする。

4 保証責任

乙による保守点検後、次回保守点検までの間に生じた分析室空調設備の故障については、原則として、乙の責任において無償で補修するものとする。ただし、分析室空調設備が甲・乙いずれの責に帰することのできない事由により故障した場合又は事故の場合にあっては、その都度、甲、乙協議して定めるものとする。

別紙

1 保守点検対象機器一覧表

	点 検 機 器	単位	数量
1	前処理可変風量エアコン PAC-1 SRMX20E-VAV	台	1
2	前処理可変風量エアコン PAC-2 SRMX15E-VAV	台	1
3	定風量エアコン PAC-3 SRMX8E-CWC	台	1
4	軟水器 加湿装置用	台	1
5	OAF-1 外気取り入れファン 2.2kw	台	1
6	OAF-2 外気取り入れファン 2.2kw	台	1
7	OAF-3 外気取り入れファン 0.28kw	台	1
8	EXF-1-1 排気ファン 5.5 k w	台	1
9	EXF-1-2 非常用排気ファン 1.5 k w	台	1
10	OAU-1 外気処理ユニット	台	1
11	OAU-2 外気処理ユニット	台	1
12	OAU-3 外気処理ユニット	台	1
13	EXU-1 排気処理ユニット	台	1
14	SFU-1 フィルターユニット	台	11
15	SFU-2 フィルターユニット	台	2
16	空調機動力制御盤	面	1

2 保守点検の項目及び方法等

別紙「保守点検項目・方法等」のとおりとする。

3 交換部品一覧

品 名 等	単位	数量
1 フィルター類(外気処理ユニット)〔第1回〕		
(1) $OAU - 1$		
プレフィルター NT-20F 610W*610H*20T 枠付	枚	3
中性能フィルター EP-90-F-G0 610W*610H*150T	枚	-
吸着剤フィルター NC-18P-GL 145W*600H*441T 鋼板製枠	個	-
アフターフィルター NT-20F 610W*610H*20T	個	-
(2) $OAU - 2$		
プレフィルター(1) NT-20W 305W*610H*20T 枠付	枚	1
プレフィルター(2) NT-20F 610W*610H*20T 枠付	枚	1
中性能フィルター(1) EP-90-W-G0 305W*610H*150T	枚	-
中性能フィルター(2) EP-90-F-G0 610W*610H*150T	枚	-
吸着剤フィルター NC-18P-GL 145W*600H*441T 鋼板製枠	個	-
アフターフィルター(1) NT-20W 305W*610H*20T	枚	-
アフターフィルター(2) NT-20F 610W*610H*20T	枚	-
(3) OAU-3		
プレフィルター NT-20F 305W*610H*20T 枠付	枚	1
中性能フィルター EP-90-W-GO 305W*610*150T	枚	-
吸着剤フィルター NC-18P-GL 145W*600H*441T 鋼板製枠	個	-
アフターフィルター NT-20W 305W*610H*20T	個	-
(4) E X U - 1		
プレフィルター NT-20F 610W*610H*20T 枠付	枚	4
吸着剤フィルター(1) NC-22C-P 149W*605*451T	個	-
吸着剤フィルター(2) NC-22C-GL 149W*605H*451T	個	12
HEPAフィルター 1506-33-GI 610W*610H*292T	個	-
ビニールパック・Oリング (プレフィルター用) A型 (V-480)	組	-
" (吸着剤用) D型 (V-640)	組	
" (HEPA 用) D型 (V-640)	組	_
(5) S F U $- 1$		
HEPAフィルター 1506-12	個	4
(6) SFU-2		
HEPAフィルター EHD-A-D	個	_

		品 名 等	単位	数量
2	V	ベルト〔第1回及び第2回〕		
	(1)	エアコン関係		
		PAC-1 規格B-44	本	2
		PAC-2 規格B-44	本	2
		PAC-3 規格A-45	本	2
	(2)	ファン関係		
		OAF-1 規格A-55	本	2
		OAF-2 規格A-48	本	2
		EXF-1-1 規格B-102	本	2
		EXF-1-2 規格A-43	本	2

保守点検項目·方法等

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
PAC-1	1 圧縮機	
SRMX20E-VAV	モーター絶縁	500 V メガで測定 (1M Ω 以上)
	2 電気回路	
	(1) 主電源電圧	各相間の電圧確認(規定電圧±10%以内)
	(2) 操作回路	500 V メガで測定 (1M Ω 以上)
	(3) ヒューズ容量	規定ヒューズ容量の確認
	(4) 電磁開閉器等	接点の焼損の有無の確認
	(5) 端子接続部	緩みの有無の確認 (ドライバーにてビス増締)
	3 送風機関係	
	(1) ファンベルト	緩みの有無の確認(点検時交換)
	(2) 電流	クランプメーターで測定(定格電流の 115%以下)
	(3) エアフィルター	目詰まりの有無の確認(清掃の実施)
	4 その他	
	(1) 冷媒系統	漏れの有無の確認(フロンガスリークデテクター)
	(2) 運転音	異音の有無の確認 (ベアリング等グリス注入)
	(3) 水漏れ	漏水の有無の確認
	(4) 清掃	清掃の要否の確認 (清掃の実施特にドレン配管)
PAC-1	1 絶縁不良	
室外機	(1) 圧縮機	500 V メガで測定 (U, V, W 各端子を測定) (1M Ω以上)
RSXYJ280KC	(2) ファンモーター	500 V メガで測定(1M Ω以上)
RNYJ280KC	(3) 電源回路	500Vメガで測定(1MΩ以上)
	(4) クランクケースヒータ	500 V メガで測定(1M Ω 以上)
	2 電気	
	端子・コネクタ類	抜け、緩みの有無の確認(差込、ビス増締確認)
	3 冷媒	
	機内冷媒系統	洩れの有無の確認(配管溶接箇所、フレア部のリークテスタ確認)
	4 運転データ	
	(1) 電源電圧	各相間をテスター測定(運転中)(定格電圧±10%以内)
	(2) 圧縮機運転電流	クランプメータで測定 (定格電流の 115%以下)
	(3) ファン運転電流	クランプメータで測定(定格電流の115%以下)
	(4) 高圧圧力	圧力ゲージ、サービスチェッカーで測定(運転開始 20 分以降)
	(5) 低圧圧力	圧力ゲージ、サービスチェッカーで測定(運転開始 20 分以降)
	(6) 外気温度	サーミスタで測定(室外機の吹出空気の影響受けないこと)
	(7) 吸込空気温度	サーミスタで測定(ショートサーキット無いことの確認)
	(8) 吹出空気温度	サージタで測定(外気温との差が最も大きい温度を測定)
	(9) 吐出管温度	表面温度計、サービスチェッカーで測定
	10) 吸入管温度	表面温度計、サービスチェッカーで測定(インジェクションの影響回避)
	5 その他 (1) 男文 振動	田立・伝孔の味品が同じておる。
	(1) 異音·振動	異音・振動の聴感等による確認(ケーシング、ファン付近)
	(2) 外観・熱交換器	汚れ、破損等の有無の確認

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
PAC-2	1 圧縮機	
SRMX15E-VAV	モーター絶縁	500Vメガで測定(1MΩ以上)
	2 電気回路	
	(1) 主電源電圧	各相間の電圧確認(規定電圧±10%以内)
	(2) 操作回路	500 V メガで測定(1M Ω 以上)
	(3) ヒューズ容量	規定ヒューズ容量の確認
	(4) 電磁開閉器等	接点の焼損の有無の確認
	(5) 端子接続部	緩みの有無の確認 (ドライバーにてビス増締)
	3 送風機関係	
	(1) ファンベルト	緩みの有無の確認(点検時交換)
	(2) 電流	クランプメーターで測定(定格電流の 115%以下)
	(3) エアフィルター	目詰まりの有無の確認(清掃の実施)
	4 その他	
	(1) 冷媒系統	漏れの有無の確認(フロンガスリークデテクター)
	(2) 運転音	異音の有無の確認 (ベアリング等グリス注入)
	(3) 水漏れ	漏水の有無の確認
	(4) 清掃	清掃の要否の確認 (清掃の実施特にドレン配管)
PAC-2	1 絶縁不良	
室外機	(1) 圧縮機	500 V メガで測定 (U, V, W 各端子を測定) (1M Ω以上)
RSXYJ280KC	(2) ファンモーター	500Vメガで測定(1MΩ以上)
RNYJ140KC	(3) 電源回路	500Vメガで測定(1MΩ以上)
	(4) クランクケースヒータ	500Vメガで測定(1MΩ以上)
	2 電気	
	端子・コネクタ類	抜け、緩みの有無の確認(差込、ビス増締確認)
	3 冷媒	
	機内冷媒系統	洩れの有無の確認(配管溶接箇所、フレア部のリークテスタ確認)
	4 運転データ	
	(1) 電源電圧	各相間をテスター測定(運転中)(定格電圧±10%以内)
	(2) 圧縮機運転電流	/ クランプメータで測定(定格電流の115%以下)
	(3) ファン運転電流	/ クランプメータで測定(定格電流の115%以下)
	(4) 高圧圧力	圧力ゲージ、サービスチェッカーで測定(運転開始 20 分以降)
	(5) 低圧圧力	圧力ゲージ、サービスチェッカーで測定(運転開始 20 分以降)
	(6) 外気温度	サーミスターで測定(室外機の吹出空気の影響受けないこと)
	(7) 吸込空気温度	サージスターで測定(ショートサーキット無いことの確認)
	(8) 吹出空気温度	サージスターで測定(外気温との差が最も大きい温度を測定)
	(9) 吐出管温度	表面温度計、サービスチェッカーで測定
	(10) 吸入管温度	表面温度計、サービスチェッカーで測定(インジェクションの影響回避)
	5 その他 (1) 男文 振動	田女 据私亦唯成然 12 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
	(1) 異音·振動	異音・振動の聴感等による確認(ケーシング、ファン付近)
	(2) 外観・熱交換器	汚れ、破損等の有無の確認

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
PAC-3	1 圧縮機	
SRMX8E-CWC	モーター絶縁	500Vメガで測定 (1MΩ以上)
	2 電気回路	
	(1) 主電源電圧	各相間の電圧確認(規定電圧±10%以内)
	(2) 操作回路	500Vメガで測定 (1MΩ以上)
	(3) ヒューズ容量	規定ヒューズ容量の確認
	(4) 電磁開閉器等	接点の焼損の有無の確認
	(5) 端子接続部	緩みの有無の確認(ドライバーにてビス増締)
	3 送風機関係	
	(1) ファンベルト	緩みの有無の確認(点検時交換)
	(2) 電流	クランプメーターで測定(定格電流の 115%以下)
	(3) エアフィルター	目詰まりの有無の確認(清掃の実施)
	4 その他	
	(1) 冷媒系統	漏れの有無の確認(フロンガスリークデテクター)
	(2) 運転音	異音の有無の確認 (ベアリング等グリス注入)
	(3) 水漏れ	漏水の有無の確認
	(4) 清掃	清掃の要否の確認 (清掃の実施特にドレン配管)
PAC-3	1 絶縁不良	
室外機	(1) 圧縮機	500 V メガで測定 (U, V, W 各端子を測定) (1M Ω以上)
RSXYJ224KC	(2) ファンモーター	500Vメガで測定(1MΩ以上)
	(3) 電源回路	500V カガで測定(1MΩ以上)
	(4) クランクケースヒータ	500V カガで測定(1MΩ以上)
	2 電気	
	端子・コネクタ類	抜け、緩みの有無の確認(差込、ビス増締確認)
	3 冷媒	
	機内冷媒系統	洩れの有無の確認(配管溶接箇所、フレア部のリークテスタ確認)
	4 運転データ	
	(1) 電源電圧	各相間をテスター測定(運転中)(定格電圧±10%以内)
	(2) 圧縮機運転電流	クランプメータで測定(定格電流の115%以下)
	(3) ファン運転電流	クランプメータで測定(定格電流の115%以下)
	(4) 高圧圧力	圧力ゲージ、サービスチェッカーで測定(運転開始 20 分以降)
	(5) 低圧圧力	圧力ゲージ、サービスチェッカーで測定(運転開始 20 分以降)
	(6) 外気温度	サーミスターで測定(室外機の吹出空気の影響受けないこと)
	(7) 吸込空気温度	サーミスターで測定(ショートサーキット無いことの確認)
	(8) 吹出空気温度	サーミスターで測定 (外気温との差が最も大きい温度を測定)
	(9) 吐出管温度	表面温度計、サービスチェッカーで測定
	10) 吸入管温度	表面温度計、サービスチェッカーで測定(インジェクションの影響回避)
	5 その他 (1) 男文 振動	田立、伝動の時間がテレフル部(しいが、マンババ
	(1) 異音·振動	異音・振動の聴感等による確認(ケーシング、ファン付近)
	(2) 外観・熱交換器	汚れ、破損等の有無の確認

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
OAF-1	1 電気関係	1111000 IE. CE 1 1
No.2 1/2 SRM3	(1) 主電源電圧	各相間電圧測定(規定電圧±10%以内)
1,512 1, 2 514.15	(2) ヒューズ容量	規定ヒューズの有無
	(3) 操作回路絶縁	500 V メガで測定 (1M Ω以上)
	(4) ファンモータ絶縁	500Vメガで測定 (1MΩ以上)
	(5) モータ接地アース	アース接続確認
	2 送風関係	/ / Джидаграна
	(1) ファンモータ運転電流	 クランプメータで測定(定格電流の 115%以下)
	(2) グリスアップ	定期的に実施
)C/yJRJ (-)C/JE
	(3) ファンベルト	緩みの確認(点検時交換)
	(4) ファンロータ	ガタ、汚れの確認
	(5) ベアリング音	異音の有無の確認(聴感)
	(6) プーリー芯出し	芯の突出状況確認
	3 据付状況	
	(1) 基礎	沈下・亀裂の有無の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の有無の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の有無の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	4 接続部その他	
	(1) 空気漏れ	空気漏れの有無の確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の有無の確認
	(3) パッキン	ずれ・損傷の有無の確認
	(4) 水漏れ	漏水の確認
	(5) 機内汚れ	汚れの有無の確認
	(6) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(7) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(8) ファン回転方向	逆転の有無の確認
	(9) 断熱材	剥がれの確認
OAF-2	1 電気関係	
No.2 SRM3	(1) 主電源電圧	各相間電圧測定(規定電圧±10%以内)
	(2) ヒューズ容量	規定ヒューズの有無
	(3) 操作回路絶縁	500Vメガで測定 (1MΩ以上)
	(4) ファンモータ絶縁	500 V メガで測定 (1M Ω 以上)
	(5) モータ接地アース	アース接続確認
	2 送風関係	
	(1) ファンモータ運転電流	/ クランプメータで測定(定格電流の 115%以下)
	(2) グリスアップ	定期的に実施
	(3) ファンベルト	緩みの確認(点検時交換)
	(4) ファンロータ	ガタ、汚れの確認
	(5) ベアリング音	異音の有無の確認(聴感)
	(6) プーリー芯出し	芯の突出状況確認

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
OAF - 2	3 据付状況	
No.2 SRM3	(1) 基礎	沈下・亀裂の有無の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の有無の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の有無の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	4 接続部その他	
	(1) 空気漏れ	空気漏れの有無の確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の有無の確認
	(3) パッキン	ずれ・損傷の有無の確認
	(4) 水漏れ	漏水の確認
	(5) 機内汚れ	汚れの有無の確認
	(6) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
OAF-3	1 電気関係	
No.3 LFM2	(1) 主電源電圧	各相間電圧測定(規定電圧±10%以内)
	(2) ヒューズ容量	規定ヒューズの有無
	(3) 操作回路絶縁	500 V メガで測定(1M Ω 以上)
	(4) ファンモータ絶縁	500 V メガで測定(1M Ω 以上)
	(5) モータ接地アース	アース接続確認
	2 送風関係	
	(1) ファンモータ運転電流	クランプメータで測定(定格電流の 115%以下)
	(2) ファンロータ	ガタ、汚れの確認
	(3) ベアリング音	異音の有無の確認(聴感)
	3 据付状況	
	(1) 基礎	沈下・亀裂の有無の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の有無の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の有無の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	4 接続部その他	
	(1) 空気漏れ	空気漏れの有無の確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の有無の確認
	(3) パッキン	ずれ・損傷の有無の確認
	(4) 水漏れ	漏水の確認
	(5) 機内汚れ	汚れの有無の確認
	(6) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(7) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(8) ファン回転方向	逆転の有無の確認
	(9) 断熱材	剥がれの確認
EXF-1-1	1 電気関係	
排気ファン	(1) 主電源電圧	各相間電圧測定(規定電圧±10%以内)
No.3 SRP30	(2) ヒューズ容量 (a) # # # T T T なかな	規定ヒューズの有無
	(3) 操作回路絶縁	500 V メガで測定(1M Q 以上)
	(4) ファンモータ絶縁	500 V メガで測定(1M Q 以上)
	(5) モータ接地アース	アース接続確認

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
EXF-1-1	2 送風関係	
排気ファン	(1) ファンモータ運転電流	/ クランプメータで測定 (定格電流の 115%以下)
No.3 SRP30	(2) グリスアップ	定期的に実施
	(3) ファンベルト	緩みの確認(点検時交換)
	(4) ファンロータ	ガタ、汚れの確認
	(5) ベアリング音	異音の有無の確認(聴感)
	(6) プーリー芯出し	芯の突出状況確認
	3 据付状況	
	(1) 基礎	沈下・亀裂の有無の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の有無の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の有無の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	4 接続部その他	
	(1) 空気漏れ	空気漏れの有無の確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の有無の確認
	(3) パッキン	ずれ・損傷の有無の確認
	(4) 水漏れ	漏水の確認
	(5) 機内汚れ	汚れの有無の確認
	(6) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(7) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(8) ファン回転方向	逆転の有無の確認
	(9) 断熱材	剥がれの確認
EXF - 1 - 2	1 電気関係	
非常用排気ファン	(1) 主電源電圧	各相間電圧測定(規定電圧±10%以内)
No.1 1/2 SRM3	(2) ヒューズ容量	規定ヒューズの有無
	(3) 操作回路絶縁	500 V メガで測定(1M Ω 以上)
	(4) ファンモータ絶縁	500 V メガで測定 (1M Ω 以上)
	(5) モータ接地アース	アース接続確認
	2 送風関係	
	(1) ファンモータ運転電流	クランプメータで測定(定格電流の 115%以下)
	(2) グリスアップ	定期的に実施
	(3) ファンベルト	緩みの確認(点検時交換)
	(4) ファンロータ	ガタ、汚れの確認
	(5) ベアリング音	異音の有無の確認(聴感)
	(6) プーリー芯出し	芯の突出状況確認
	3 据付状況	 対下・毎刻の右無の な 到
	(1) 基礎	沈下・亀裂の有無の確認
	(2) 架台 (2) 保湿の坐湿	曲り・錆・損傷の有無の確認 保温材の剥がれ・損傷の有無の確認
	(3) 保温の状況 (4) 配管支持	依温材の剥かれ・損傷の有悪の確認 取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	(4) 配管支持	秋川り前寺の阪外・ルグブさの傩祕

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
EXF-1-2	4 接続部その他	
非常用排気ファン	(1) 空気漏れ	空気漏れの有無の確認
No.1 1/2 SRM3	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の有無の確認
	(3) パッキン	ずれ・損傷の有無の確認
	(4) 水漏れ	漏水の確認
	(5) 機内汚れ	汚れの有無の確認
	(6) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(7) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(8) ファン回転方向	逆転の有無の確認
	(9) 断熱材	剥がれの確認
OAU-1	1 本体	
3*1PMPu(12PM⋅	(1) ケーシング	錆・腐食の有無の確認
L) A	(2) 据付状態	水平状態、水漏れの有無の確認
	2 据付状況	
	(1) 基礎	沈下・亀裂の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	3 接続部	
	(1) 空気漏れ	空気漏れ確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の確認、増し締め等
	(3) パッキン	ずれ・損傷の確認
	4 圧力	
	(1) プ・レフィルター	付帯ゲージ確認 (基準値の 90%以内)
	(2) アフターフィルター	付帯ゲージ確認 (基準値の 90%以内)
	5 その他	
	(1) 水漏れ	漏れの確認
	(2) 機内汚れ	汚れの確認
	(3) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(4) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(5) 断熱材	剥がれの確認
	(6) エアフィルター	目詰まり確認(マノメーター点検)
OAU-2	1 本体	
1.5*1PMPu(7PM·	(1) ケーシング	錆・腐食の有無の確認
L) A	(2) 据付状態	水平状態、水漏れの有無の確認
	2 据付状況	
	(1) 基礎	沈下・亀裂の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の確認
	⑷ 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
OAU-2	3 接続部	
1.5*1PMPu(7PM·	(1) 空気漏れ	空気漏れ確認
L) A	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の確認、増し締め等
	(3) パッキン	ずれ・損傷の確認
	4 圧力	
	(1) プ・レフィルター	付帯ゲージ確認(基準値の 90%以内)
	(2) アフターフィルター	付帯ゲージ確認(基準値の 90%以内)
	5 その他	
	(1) 水漏れ	漏れの確認
	(2) 機内汚れ	汚れの確認
	(3) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(4) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(5) 断熱材	剥がれの確認
	(6) エアフィルター	目詰まり確認(マノメーター点検)
OAU-3	1 本体	
1∗0.5PMPu(2PM・	(1) ケーシング	錆・腐食の有無の確認
L) A	(2) 据付状態	水平状態、水漏れの有無の確認
	2 据付状況	
	(1) 基礎	沈下・亀裂の確認
	(2) 架台	曲り・錆・損傷の確認
	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の有無の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	3 接続部	
	(1) 空気漏れ	空気漏れ確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の確認、増し締め等
	(3) パッキン	ずれ・損傷の確認
	4 圧力	
	(1) プ・レフィルター	付帯ゲージ確認(基準値の 90%以内)
	(2) アフターフィルター	付帯ゲージ確認(基準値の 90%以内)
	5 その他	
	(1) 水漏れ	漏れの確認
	(2) 機内汚れ	汚れの確認
	(3) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(4) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(5) 断熱材	剥がれの確認
D.W.C.	(6) エアフィルター	目詰まり確認(マノメーター点検)
$E \times U - 1$	1 本体	
排気処理ユニット	(1) ケーシング	・腐食の有無の確認 ・ おおいました (本語)
PTS-168PPu (P)	(2) 据付状態 	水平状態、水漏れの有無の確認
U(L)H-HP		

対象装置等	点検項目	点検方法・基準等
E X U - 1	2 据付状況	
排気処理ユニット	(1) 基礎	沈下・亀裂の確認
PTS-168PPu (P)	(2) 架台	曲り・錆・損傷の確認
U(L)H-HP	(3) 保温の状況	保温材の剥がれ・損傷の確認
	(4) 配管支持	取付け部等の緩み・ガタつきの確認
	3 接続部	
	(1) 空気漏れ	空気漏れ確認
	(2) ボルト	緩み・欠落・損傷の確認、増し締め等
	(3) パッキン	ずれ・損傷の確認
	4 圧力	
	(1) プ・レフィルター	付帯ゲージ 確認 (基準値の 90%以内、プレ 昼モード)
	(2) アフターフィルター	付帯ゲージ確認(基準値の 90%以内、アフター 昼モード)
	5 その他	
	(1) 水漏れ	漏れの確認
	(2) 機内汚れ	汚れの確認
	(3) 運転音、振動	異音、振動の有無の確認(聴感、触感)
	(4) 本体空気漏れ	漏れの確認(薄紙使用)
	(5) 断熱材	剥がれの確認
	(6) エアフィルター	目詰まり確認(マノメーター点検)
空調機動力制御	1 据付状況	
盤	(1) ケーシング	錆・腐食の有無の確認
PTS-169PPu (P)	(2) 据付状態	水平状態、水漏れの有無の確認
U(L)H-HP	2 電気関係	
	(1) 電源電圧	相間電圧測定(規定電圧±10%以内)
	(2) 操作回路絶縁	500Vメガで測定(1MΩ以上)
	(3) 操作用スイッチ	風量切替状況確認(昼モード・夜モード正規作動の有無)
	(4) 制御盤アース	アース接続確認
	(5) 配線結線	端子ビス、ファストン等確認・増し締め
	3 電子制御機器	
	(1) 温度調節器	温度制御プログラムの設定確認
	(2) 湿度調節器	湿度制御プログラムの設定確認
	(3) 室圧調節器	室圧制御プログラムの設定確認
	4 センサー関係	
	(1) 温度センサー	基準温度計で測定 (20℃)
	(2) 湿度センサー	基準湿度計で測定 (50%)
	(3) 室圧センサー	基準圧力で測定
	5 インバーター	
	(1) ファン制御	運転周波数の確認(OAF-1/OAF-2, OAF-3/EXF1-1)
	(2) インバーター本体	機器本体の異常過熱状況確認